

働く女性のための ステップアップ講座

令和元年9月7日(土)、9月21日(土)、10月5日(土)(全3回)

今年度9年目を迎える本講座は地元企業からの推薦も含めた30名の受講生を迎えて開催しました。過去8年間を含めると修了生は約260名に達します。講座を通じて企業等で働く女性たちが、指導的立場として、さらに役割を拡大するためのスキルアップやキャリア開発を支援とともに、組織を超えた働く女性たちのネットワークづくりができました。今後、フォローアップ講座も開催しながら、1~9期までの期を超えた働く女性ネットワークの拡大を目指します。



9期生のみなさん

公
開
講
座

関西電力株式会社 営業本部リビング営業グループ課長の片本真代さんをお迎えしての第1部は講演、第2部は、片本さんに加えて本講座の修了生である1期生の小川美里さん、中原麻夏さんにもご登壇いただき、パネルディスカッションを開催、「働く楽しさ、自分の未来の広げ方」をテーマにお話していただきました。

令和元年9月7日(土)13:30~15:45

第1部 講演「自分の枠を決めないで~もっと自分らしく働くには~」

【講師】関西電力株式会社 営業本部 リビング営業グループ課長 片本 真代 さん

私は現在2つの肩書があります。1つ目は関西電力の営業課長。2つ目は今年の9月3日に1年を迎えたNPO法人アーチキャリアという女性の活躍を支援する団体の副代表で、いわゆる副業兼業に当たります。

私が働く上で意識していることは、育児中で早く帰ることがあると、「すいません」と謝りがちですが、出来るだけ謝罪ではなく感謝を伝えるようにしています。それから、「誰も自分のことを理解してくれない」と思う前に、自分からプライベートの状況を積極的に開示するようにしています。育児との両立は、何かしらモヤモヤすることがあるかもしれません。時間の制約が長く続くのであれば、皆さん大事なキャリアを諦めずに、両方しっかりと軸足を据えて、取り組んでいくことが大切ではないかと思っています。

キャリアについてですが、上司であるとは、誰かのキャリアとか人生にすごく前向きな力を与えることができる、非常に良い仕事だと思っています。ただ、自分が昇進に向けてチャレンジしたい時に、誰しも自分では完全にやれるはずだという自信は持てないと思います。ですが、目の前にチャンスがきたらそれに飛び乗って、そこで一生懸命取り組むということでいいと思っています。

一步枠から踏み出すために必要と思うことについては、人生は選択の連続で、誰も正解はくれませんし、自分でもこれが正解とは思えないこともあります。そのため、その時々のベストを自分で選ぶものかなと思っています。モヤモヤはチャンス到来のサインで、キャリアで何となく不安とか、もしくはこのままいいのかなとか、毎日つまらない、そう感じることがもしあったら、枠を出るチャンスだと思います。自分のアンテナをネガティブな方に立ててしまうと、そういう情報ばかり集めてしまいます。しっかりリスクヘッジとして考えておく必要があるのですが、それをやりだすと絶対に枠は出られない、新しいことはやれないで、考え過ぎずやってみるといいと思います。枠から外へ出る時なのですが、皆さんのモチベーション、行動の源泉が何なのか、何が刺激されれば動くのか、ということを理解されておくと、枠から出たいのであれば出やすくなるのではと思います。

日々選択の連続ですが、もし今日踏み出した一歩があったとすれば、それがもしかしたら3年後、5年後、あの時あれがあつたから今のこれがある、とつながってくるのだと思います。だとすれば、皆さん何をされるのか、私も何をするのか、ということで、これから先が大きく変わってくることもあるのではと思っております。最後に、「人生を変えるのはいつだって出会い」ということで、アーチキャリアのキャッチフレーズで締めさせていただきます。



第2部 パネルディスカッション

「働くって楽しい!自分の未来の広げ方」

進行

(株)サイラーニング
代表取締役

高見 真智子 さん

パネリスト

(株)小倉縫綴
営業部マネージャー
平成23年度受講生

小川 美里 さん

(株)SP&S
情報システム部主任
平成23年度受講生

中原 麻夏 さん

関西電力(株)

営業本部
リビング営業グループ課長

片本 真代 さん

《小川》 私は、人に対しても物に対しても好奇心が先に行ってしまうので、モヤモヤや不安は、けっこう自分の中にあると思います。まずは後先考えずに、それが大きな一歩でなくても踏み出してみるといいと思います。もし、「やってみたら」と言われたとき、「自分にはできない」と踏み込む勇気がなかったら、受ける前にそういうことに長けている同僚とか先輩に相談してみると、身近なステップを手前で踏んでもいいのかなと思います。

《中原》 勉強に行くと、同じ様に勉強しようというモチベーションの人と関わることができ、全員が向上心を持った場もあるので、お互い教えあつたりしながら成長していくことができます。また、社外に知り合いができることで、社内では相談しにくいくことでも社外の人なら相談できることがあるので、メンターになり得る人とも交流

することもできる、二重、三重にいいことがあると思います。

《片本》 やらないといけないのでやる。そうやってキャリアは自分で望んだところではなかったとしても、一つずつやっていくと慣れて、ちょっとずつさまになってきます。なので、自分からつくりに行くことももちろんそうなのですが、やってきたものに対して取り組んだ結果、よくよく見たらチャンスだったな、というような転機をグッと捉まえてやる、というのもいいのではないかなと思います。

《高見》 一つの領域に精通する、それももちろんかけがえのないキャリアの積み方ですが、ある時期から掛け合わせのキャリアを考えいくという視点を持つると、もしかすると今やっている仕事に一つも無駄がない、そんな感覚を皆さんに持っていたのではと思っています。

令和元年度 女性への暴力ゼロ運動特別講座

～DVを知る事～ それは、あなたと子どもを守る事

令和元年12月7日(土)13:00~16:00
ムープ5階 小セミナールーム

【講師】NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク 理事 高祖 常子 さん

ムープでは、毎年11月12日~25日に行われる国の「女性に対する暴力をなくす運動」に連動し、「女性への暴力ゼロ運動」を実施しています。

昨今、幼い子どもが虐待を受け悲惨な結末で発覚するニュースを日常的に見るようにになりました。どうして幼い命を守ることが出来なかつたのか、周りは気づかなかつたのか、母親は?等々物議を醸すことが多くなりました。その様な子どもの背景を探ると、母親のDVの現状がクローズアップされてくるのです。

今年度は、このような事態を受けて国はどのように取り組んでいるのか、また海外での取り組みはどうなのか学びました。



DVを受けている女性たちは、暴力を受けていることさえ気づいていない人が多く、ぜひ今回の講座を受けることによって、自分自身や子どもを守るために一步となつてほしいと、また、広くたくさんの方にこのような現状を知つていただくいい機会になればと考え本講座を企画しました。

参加者全員真剣なまなざして講座を聴講、質疑応答でのグループワークでは活発なご意見をいただき、意見交換ができたことは本当に良かったです。



ムープ学生活動プロジェクト



北九州市立大学地域創生学群 ESDプロモート実習



ムープフェスタ市民企画事業 「性」を「別」ける意味ってある?

令和元年7月14日(日)
ムープ5階 小セミナールーム

ムープフェスタ2019では、SDGs5番「ジェンダー平等を実現しよう」のテーマのもと、多様な性のあり方にについて考えるイベントを行いました。内容としては、最初に講師として「LGBTの家族と友人をつなぐ会」の理事を務める古野ひとみさんをお迎えし、LGBTを始めとする性の多様性についての講演をしていただきました。次に、世代や性の異なる参加者同士でグループを作り簡単なディスカッションを行うことで、他者はもち

ESDプロモート実習は、あらゆる世代に向けたESD・SDGsの周知と、実践活動の推進(プロモート)を目的に活動している学生団体です。子どもや女性を対象とした分野や国際的分野など、さまざまな分野から、ESDを北九州市民に向けて伝えています。

ろん自分の性の在り方も認めることのできるようなワークショップを行いました。「いろいろな話が聞けて、参加してよかった」「とても考えさせられた」といった参加者の意見もあり、このイベントを通して、少しでも性の多様性に対する理解の輪を広げることができたのではないかと実感しています。

第4回世界女性会議(北京)がもたらしたもの

令和元年9月19日(木)13:30~15:00

ムーブ5階 小セミナールーム

【講師】(公財)アジア女性交流・研究フォーラム 理事長 堀内 光子

アジア女性交流・研究フォーラムでは、「世界女性会議(北京)がもたらしたもの、そして今」と題し、フォーラム理事長堀内光子によるセミナーを開催しました。「ジェンダー」と「エンパワーメント」に大きく焦点を当てた「北京会議」がもたらしたものをおわかりやすく語りました。

国連世界女性会議は、1975年第1回(メキシコ)、1980年第2回(コペンハーゲン)、1985年第3回(ナイロビ)、1995年第4回(北京)と行われました。今年2020年は、北京会議から25年と、記念すべき年に当たります。

世界女性会議は、平等、開発、平和の3つが大きな目標になっています。北京会議は、四つの大きな意義がありました。一つめは、初めて「ジェンダー」という言葉が使われ、女性問題からジェンダー問題すなわち男女の問題として取り上げられたことです。

二つめが、再び女性の人権に焦点が当たられ、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)と女性に対する暴力が、国連の問題になったことです。北京会議の直前にバルカン半島の紛争で女性が民族浄化策という名のもとにレイブされるというように、戦争の道具として使われることがあったの

で、大きな問題になりました。

三つめが、ジェンダーの主流化です。ジェンダーの問題というのは、すべての分野に関わっており、女性があらゆる分野に参画することが大切だと思います。SDGsでは、目標5が「ジェンダー平等とエンパワーメント」ですが、貧困や教育、福祉、気候、環境などほかの目標も、ジェンダー平等なしには実現しないのです。

四つめが、エンパワーメントです。エンパワーメントとは、女性自身が力をつけること、そのためのいろいろな政策・環境整備が必要だと思います。北京会議で、エンパワーメントが出てきたのは、たいへん大きなことだと思います。

今年は、北京+25(北京会議から25年)ということで、世界的にジェンダー平等、女性・少女のエンパワーメントの取り組みが、たいへん盛り上がる年だと思います。

(公財)アジア女性交流・研究フォーラム(KFAW)からのお知らせ

女子差別撤廃条約セミナー

■日 時 3月22日(日) 14:30~16:30
■会 場 ムーブ5階 小セミナールーム

国連女子差別撤廃委員会委員
秋月 弘子さん(亜細亜大学教授)による講演

国際女性の地位協会会長
山下 泰子さん(文京学院大学名誉教授)との対談

お申込み・お問合わせ (公財)アジア女性交流・研究フォーラム TEL:093-583-3434 FAX:093-583-5195 URL:<http://www.kfaw.or.jp>

東部勤労婦人センター レディスもじ



開館33周年記念講演会
芳村真理さん講演会
幸せをつかむ、時間の使い方

■日 時 4月18日(土)
13:30~15:00(12:30開場)
■定 員 300名(応募者多数の場合は抽選)

■参加費 無料
■締 切 3月28日(土)必着
■申込方法 往復はがきにて受付
(1枚につき2名まで記入可)

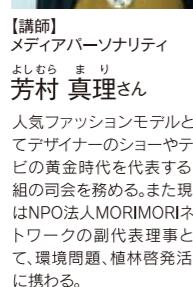
■申込事項 郵便番号、住所、氏名、
電話番号、託児を希望する場合
はお子さんの名前と年齢

※託児有 1人200円(要事前申込)
1歳~就学前のお子さん

お申込み・お問合わせ

〒800-0051 北九州市門司区下馬寄6番8号
TEL:093-371-4649 FAX:093-371-4268

西部勤労婦人センター レディスやはた



名前や住所など身近なものからポイントを学び、美文字を目指しましょう。

■日 時 5月20日~6月24日10:00~12:00 毎週水曜日(全6回)

■定 員 20名(先着順)
■参加費 1,200円(受講料無料 教材費1,200円)

■対象者 北九州市内在住または在勤の方
■申込方法 3月19日(金)9:00からTELまたは来館にて受付
※託児有 1人1回200円(要事前申込)1歳~就学前のお子さん

お申込み・お問合わせ

〒805-0059 北九州市八幡東区尾倉2丁目6番6号
TEL:093-661-1122 FAX:093-661-2714

パソコン講座「CSエクセル3級検定講座」

CS技能評価試験「表計算部門3級」の資格取得を目指す講座です。
■日 時 5月9日~7月11日 9:30~12:30 毎週土曜日(全10回)
■定 員 14名(先着順)
■参加費 4,050円(受講料無料 教材費4,050円)※検定料は別途必要
■対象者 北九州市内在住または在勤の方
■申込方法 3月4日(水)9:00からTELまたは来館にて受付
※託児有 1人1回300円(要事前申込)1歳~就学前のお子さん

美文字 ~くせ字よ さよなら~

名前や住所など身近なものからポイントを学び、美文字を目指しましょう。

■日 時 5月20日~6月24日10:00~12:00 毎週水曜日(全6回)

■定 員 20名(先着順)
■参加費 1,200円(受講料無料 教材費1,200円)

■対象者 北九州市内在住または在勤の方
■申込方法 3月19日(金)9:00からTELまたは来館にて受付
※託児有 1人1回200円(要事前申込)1歳~就学前のお子さん

お申込み・お問合わせ

〒805-0059 北九州市八幡東区尾倉2丁目6番6号
TEL:093-661-1122 FAX:093-661-2714



第13回「北九州市女性活躍・ワークライフバランス表彰」受賞者決定!!

少子高齢化が急速に進むなか、長時間あるいは画一的な労働を前提とした働き方は、様々な課題に直面するようになりました。

本市では、女性の職業生活における活躍や、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組む企業・団体、個人を表彰し、その取組内容を広く市内企業や市民の皆さんに紹介しています。

この度、第13回の表彰企業等を下記のとおり決定し、北九州市役所内にて表彰状授与式を行いました。



北九州市長と受賞者のみなさま

株式会社 不動産のデパートひろた 不動産業
八幡東区山王1-11-1 従業員数:116人(うち女性57人)

働き方の見直し 職務充実 キャリア形成支援

RPAなど先進技術の活用による大幅な業務改善に成功!さらに雇用区分に関わりない適材適所の人材登用で女性活躍を後押し。社員が自立した組織づくりを進める姿勢は業界の働き方改革トップランナー!

【特長的な取組内容】

- これまで各店舗で行っていた物件の重要事項説明をPCやスマートフォンを活用し本社で行う「IT重視」や、子育て中の女性パート社員が主担当となって進めた「RPA導入」で見積書等の書類作成を自動化したことにより、大幅な業務効率化に成功(約1,470時間削減/年)
- 雇用区分等に関わりない公正・公平な人事評価「キャリアパス制度」や「メンター制度」の整備
- 収益の軸である営業部門が、付加価値の高い業務に集中して取り組めるよう、本社に「営業支援グループ」を設置して業務を移管するなど「分業化」を推進。社員の負荷軽減(約420時間/年)やスキルアップだけでなく、短時間勤務社員の積極的な雇用にもつながっている。



有限会社 インテリジェントパーク 情報サービス業
小倉北区片野2-16-15 2F 従業員数:6人(うち女性4人)

ダイバーシティ イクボス

産休・育休・時短勤務は当然のこと。生き方が多様化する中、社員の様々な事情に理解を示しダイバーシティ経営を実践!

【特長的な取組内容】

- 短時間勤務や出退勤時間を柔軟に調整するなど、子育てや介護との両立を支援
- システムツールを活用した情報共有を行い、在宅勤務者も含めた全社員の業務の進捗を管理。相互にフォローショー合い、業務の品質を確保しながら全体量をコントロール

- 業務の技術取得のほか、ファイナンシャルプランナーやマナーなどの資格取得の支援により社員の成長を応援
- 社員の絆を深める「懇親会」の開催やストレス軽減のための福利厚生サービスを多数実施

第一生命保険 株式会社 北九州総合支社 保険業
小倉北区米町2-1-2 従業員数:822人(うち女性775人)

働き方の見直し キャリア形成支援

支社トップ自らが女性活躍を後押し。トップダウン、ボトムアップ双方向の取組を通じて女性活躍とワーク・ライフ・バランスを推進!

【特長的な取組内容】

- 毎週水曜日を「ワークスマートデー」として早帰りを、うち月1回は「スーパー早帰り」とし定時前の15時退社を実施。さらに一定の時間帯の電話連絡を制限するなどして実行力を高めている。
- 役職ごとの毎月の総労働時間を「ボトムライン目標」として設定し徹底管理

- 昨年、男性育休取得100%を達成し、ワーク・ライフ・バランスの推進が実績となって表れている。
- 2018年に福岡県と包括連携協定を締結したほか、北九州市の「認知症サポート養成講座」や「AED講習」の女性社員発案による実施など、社会貢献と女性活躍を推進し、SDGsの達成に向けて取組を進めている。

森下 泰弘さん 美咲歯科クリニック院長
小倉北区

自身の経験から子育て世代の女性活躍を推進。
地域の将来も見据えながら、
仕事も家庭も両立するイクボス!



各受賞者の詳細につきましては、HP「はじめよう!ワーク・ライフ・バランス」(<http://wlb-kitakyushu.jp/commendation/>)をご覧ください。

お問い合わせ 北九州市総務局女性活躍推進課 TEL:093-582-2209
(北九州市女性活躍・ワークライフバランス推進協議会)



令和2年度 おすすめ講座紹介



働く女性に贈る!

お役立ちワンポイントセミナー

毎回異なるテーマで働く女性に役立つ講座を開催します。お気軽にご参加ください。

心も輝く!キャリアアップ&ビューティー講座

毎日をもっと楽しく、輝くために!新年度のスタートにピッタリの講座です。

■日 時 4月4日(土)、11日(土)、25日(土)(全3回) 13:30~16:00

■定 員 20名(先着順) ■受講料 1,500円

■対 象 働いている女性、またはこれから働きたいと思っている女性

※託児有 1人500円(要事前申込)6ヶ月~就学前のお子さん

2月21日(金)
から受付開始

ストレスケアの処方箋

新しい環境で疲れやストレスを感じやすい時期に。自分に合った
ストレスケアの方法を身に付けて生き生きと自分らしく過ごしましょう!

■日 時 5月15日(金)、22日(金)、29日(金)(全3回) 19:00~20:30

■定 員 20名(先着順) ■受講料 2,000円 ※託児無

■対 象 働いている女性、またはこれから働きたいと思っている女性

4月3日(金)
から受付開始

お申込み・お問合わせ 事業課 TEL:093-288-6262 FAX:093-583-5107

ムーブ叢書
冊子

『中高年の方たちに ~必要とされているあなたの力~』

中高年層の人たちに向けたジェンダー平等意識に関する啓発冊子です。

現在の若年層の人たちに比べ、中高年層、特に管理職の多くを占める男性たちは、学校教育などで性やジェンダーについて学ぶ機会が少なかったようです。そして男性中心の社会で、がむしゃらに働いてきた世代です。

その中高年層の人たちにスポットをあて、地域、家庭のそれぞれの場面で固定観念を払拭し、男女が明るい家庭生活を送りながら自立を図り、地域・社会で活躍するための参考になる内容となっています。 令和2年3月末発行予定

3月8日は、国際女性デーです

国際女性デーは、国連により国際婦人年である1975年に定められました。女性たちが、平和と安全、開発における役割の拡大、組織やコミュニティーにおける地位向上などによって、どこまでその可能性を広げてきたかを確認すると同時に、今後さらなる前進に向けて話し合う機会として設けた記念日です。(国際連合広報センター)



北九州市立
男女共同参画センター

ムーブ

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11番4号
TEL:093-583-3939 FAX:093-583-5107

HP:<http://www.kitakyu-move.jp/>
E-mail:move@move-kitakyu.jp

公益財団法人
アジア女性交流・研究フォーラム
KITAKYUSHU FORUM ON ASIAN WOMEN

北九州市立男女共同参画センター・ムーブの指定管理者

ア ク セ ス	●西鉄バス「ソレイユホール・ムーブ前」下車 【小倉駅バスセンターから】27 36 45 110 138 【小倉駅入口から】76 150 170 175 197
	●西鉄高速バス「ソレイユホール・ムーブ前」下車 【天神バスセンターから】いとうづ号
	●JR西小倉駅より徒歩15分
	●北九州都市高速 勝山ランプ・大手町ランプ出口より約3分
	●駐車場のご案内 地下駐車場／100台収容 30分毎100円(車高制限は2.1m) (8:15~22:15 ただし入庫は22:00まで)